



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創 立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル
 ■会 長■ 小林 透 ■幹 事■ 廻 辰一郎 ■会報委員長■ 石井 慎一
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2016-17年度

第2557回

平成28年9月16日(金)点鐘12:30 《曇り》

- ◆ロータリーソング『手に手つないで』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

◇本日はいらっしやいませでした。

◆会長挨拶及び報告 伊藤 和夫直前会長

私はよく夜ラジオを聞いています。先日、自律神経の話がありました。体を健康にするには、血液がきちんと流れていなければならない。血流が多ければ多いほどいいそうです。血流の流れと自律神経は密接な関係があるようです。

自律神経を整える10か条があります。

第1に早起き。

第2に朝食を採る。

第3に乳酸菌を採る。

第4に体を動かす。

第5に呼吸を整える。

息を4秒吸って8秒で吐き出す。なかなか難しいですが、この深呼吸が良いそうです。

第6に風呂はぬるめ。

半身浴のように首までつからない方がいいです。

第7に怒らない。

特に朝怒らないこと。

第8に1日3行の日記を書く。

3行日記を毎日続けることにより、1日が反省できます。

第9に音楽を聴く。

アロマセラピーでは必ず音楽が流れています。これにより自律神経が刺激されます。

最後に笑顔で過ごす。

この10か条を守ることにより、自律神経が良い状態で保たれ、血流が良くなるようです。人間の細胞は60兆個あるようです。この細胞に正常な血液を送ることが良いようです。こうしたことにより癌の予防になるようです。皆さんもこれを実践し健康になりましょう

◆委員会報告

江沢一男会員より

千葉南ロータリークラブ創立30周年記念事業として建てられた記念碑が非常に汚れているので、これを機械洗浄する必要があると考えます。費用を含め理事会で考えていきたいと考えています。

◆ニコニコボックス報告

《小林 透会長・廻 辰一郎幹事》

皆様、こんにちは！

先日の秋雨前線による大雨には大変驚かされました。シルバーウィークのお天気も気になるころではありますが、どうぞ有意義にお過ごし下さいますように・・・。

本日、会長は仙台へ出張のためお休みとなります。伊藤直前会長、よろしくお願ひ申し上げます。

尚、10月14日のガバナー公式訪問に向けてのクラブ協議会、皆様よろしくお願ひいたします。

本日のニコニコボックス	2,000 円	累計	134,000 円
金の箱	1,580 円	累計	5,994 円

第2558回例会

《地区大会》

日 時→ 平成28年9月25日(日) 点鐘 09:30

会 場→ 成田国際文化会館

第2559回例会

日 時→ 平成28年10月7日(金) 点鐘 12:30

卓 話→ 『米山月間に因んで』

米山奨学生 アニョレッティ マルコさん

◆出席報告 (会員数51名)

出席者数	欠席者数	ビシター	9/2 修正出席率
31名	20名	0名	72.55 %

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

千葉RC	月	9/26	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	--	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	9/27	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	9/28	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	--	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	--	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	9/29	京成ホテルミラマーレ

《クラブ協議会》

金親博榮第3分区Bガバナー補佐より

10月14日(金)にガバナー公式訪問があります。今年も千葉緑RCと千葉南RCが合同の訪問を受けることとなりました。ガバナー公式訪問がスムーズに行われるよう事前調査をする必要があります。今日私の立場は、この事前調査のために千葉南RCを訪問していることとなります。



今年度のガバナーの方針を説明いたします。今年度は成田コスモポリタンRCの青木ガバナーが「感謝と挑戦」というテーマを提示しています。その意味はロータリーのメンバーとして様々な奉仕ができる、社会的活動ができることに改めて感謝をするということです。これは、義務ではなく権利であることから、ロータリークラブに入ることにより手に入れることができた。こういう意味で感謝という言葉となっています。そして感謝だけではなく、義務であったり権利であったりする旧来のものを打ち破ってでも挑戦してみましようということです。

最近、ロータリークラブの会員が減少しています。地区でも富津RCがなくなりました。ロータリークラブの衰退に危機感を感じています。こうした現状もあり、青木ガバナーはこの「感謝と挑戦」という言葉を選びました。

どのクラブでも会員が少なくなるということはクラブ運営上非常に問題がありますが、この危機感をチャンスに変えようとしています。今後ガバナー訪問がありますが、その訪問の際に質問が出るのが予想されます。事前にクラブからガバナー宛に問題点やその検討を含めたレポートが提出されています。これに対してガバナーが質問をいたします。

今日はこれを念頭に置いて話をしたいと思います。クラブ協議会は例年だと、活動計画を読み上げるだけとなりがちです。それに留まらず、突っ込んだ議論を期待します。

報告の中には、最盛期のクラブ状況が盛り込まれています。当クラブの最盛期の会員数は98名でした。現在は52名です。また、入会人数と退会人数の年次報告があります。当クラブにおいてはこの3年の間、入会人数が退会人数を上回り、会員数は増えております。こうしたことをガバナーに報告しております。小林会長年度におけるクラブ運営方針は、60名会員に向けての会員増強・退会防止に力を入れます。また、若手会員に当クラブの活動に積極的参加をしてもらうために新たな理事、委員長を任命しています。

また、昨年度地区表彰された社会奉仕活動を一層進めるとあります。一方で、クラブが抱える問題として、会員歴が長い会員と浅い会員との交流がなされていない。クラブの活動が一部の会員に集中してしまう。また、他クラブの活動を知ることも大切だとしています。こうしたことが報告に挙げられていました。

色々なクラブを訪問すると様々な特色があります。会議の席次までをロータリーの規定で決めているクラブもあります。こうした中で、ロータリーのことを様々に勉強していますが、千葉南RCもそれに負けないものです。

今後のスケジュールですが9月24(土)・25日(日)には地区大会があります。第1日目には、RI会長代理渡辺好政氏(岡山県のパストガバナー)の「素晴らしいロータリアンであり続けるために」という講演があります。第2日目は、寺島実郎さんがいらして「世界経済と日本経済と将来展望」という講演をいただきことになっております。皆様にはロータリアンの域を超えて参加を頂ければありがたいです。

10月14日(金)は、ガバナー公式訪問です。

例年ですと、当クラブでは奉仕委員長が所見を発表しますが、主に活動計画書を読み上げるスタイルでした。今年は少し変え、簡単に所見を委員長からお話いただき、会長が総括する段取りとしたいと思います。

1. 伊藤和夫直前会長(小林透会長に代わって)

ロータリーをもっと理解しようということがあります。また永遠に続く千葉南ロータリークラブの挑戦があります。ロータリアンであってロータリアンでないような人があってはならないと考えています。

活動計画書の1頁目は、「千葉南ロータリークラブ」が正式に結成された認証状です。国際ロータリーの正式な一員として、加盟を認証し、加盟クラブとしてのすべての権利と特典を享受する資格を有することを証とされています。

2頁目には、ロータリーの目的が記されています。ロータリーの目的とは「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むこ

とにある」とあります。

具体的には「第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること」とあります。「第2 職業上に高い倫理基準を保ち、約達仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」等あります。皆様はこれら目的をよく考えてください。

金親博榮ガバナー補佐（伊藤会員の発表に呼応して）

「ポールハリスが組織したのは奇妙な団体で会員はそれから何も手に入れないことから、善を行うという特権を手に入れ、特権を手に入れるために会費を払うのですか」という新聞報道がありました。「ロータリアンはどこに行くのか」ということに対して「昼飯を食いにいく。聞いたことはあるが何をやる団体かは知らない。年配・男性・柔軟性がない・エリート主義・排他的・秘密主義という印象がある」ということに対して、何とかしなければならぬと考えています。

2. 水野浩利会員増強副委員長(出井委員長に代わって)

北原元委員長、鈴木前委員長時代から申し送りがありますとおり、50周年は会員50人で迎えました。60周年は会員60人で迎えようと考えています。また、今年度は会長幹事の年齢が若いということもありますので、新入会員の若返りを図っていきたくと考えています。その方法として、まずは皆様への会員増強と退会防止のお願いがあります。また各会員が同じ意識を共有するというので、クラブ会員全員が会員増強大会防止委員長だと考えていただきたいとしています。

3. 伊藤和夫クラブ研修委員長

今年度、2016-17年度RIのテーマ「人類に奉仕するロータリー」が掲げられています。国際ロータリー会長ジョン F ジャームの思いがあります。この精神の具現化のため、クラブ会員一人一人が「感謝と挑戦」をしなければならぬと考えます。ロータリアンでよかったと思い、そして、クラブ活動に積極的に参加していただけるように仲間の輪の拡大、こうした会員の意識の醸成を図りたいと考えています。RLIのセミナーがあります。一日中のセミナーが4日間を通じて行われます。是非とも参加して頂きたいです。新入会員を対象としてオリエンテーションも行います。

「ロータリーの目的」、「ロータリーの行動規範」、「四つのテスト」、活動計画書にあるクラブ定款細則をめぐる研修を行ってまいります。

4. 杉本奉仕プロジェクト委員長

「人類に奉仕するロータリー」及び地区運営方針である「感謝と挑戦」に基づき、会員の奉仕活動への参画を呼びかけます。「ロータリーに誘われた時点で素晴らしい仲間と出会い、そして、人のために役立つことをする大きな機会を与えられたことに感謝しよう」というRI会長の言葉を心に刻み、奉仕活動に取り組んでいきたいです。

活動計画としては、

- ① 国際里山の集いの開催支援
- ② 社会福祉法人榎の実会「ひかり学園」への継続支援
- ③ NPO法人「都川の環境を考える会」の継続支援
- ④ 青少年奉仕RYLAセミナーに会員企業の若い社員の参加をお願いしていきたいと考えます。

5. 瀧川誠会員(松尾博之親睦委員長に代わって)

今年度は、4つのテストの「行為と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」のことはを基に、親睦活動を行い、クラブがより活性化していくように努めて参ります。

活動計画としては、

- ① 懇親夜例会、忘年家族例会の実施
- ② 親睦旅行の企画、実施
- ③ CSRゴルフコンペの実施
- ④ 趣味の会への協力
- ⑤ 国際里山の集いをサポートする

6. 金親博榮ガバナー補佐

合同幹事会では、地区ロータリー研修委員会委員長の白鳥ガバナーが様々な資料を作りロータリーの勉強会をしています。合同会長幹事勉強会にはできるだけ参加をよろしくお願ひします。

会員歴の長い会員と、浅い会員とでコミュニケーションがとれていないということですが、基本はクラブへの出席が大事です。これが解決につながるとお願ひします。



千葉南ロータリークラブ
認証状

1964年3月2日承認
(昭39)